

# エコアクション21

## 環境経営レポート

( 対象期間 令和5年6月 ~ 令和6年5月 )



生芋のひょうたん桜

株式会社 仁淀工業

高知県吾川郡仁淀川町別枝2663番地10



®環境省

エコアクション21  
認証番号

発行年月日:令和6年8月30日

# 目 次

1. 組織の概要	…1
2. 対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日	…2
3. 環境経営方針	…3
4. 環境管理組織体制	…4
5. 環境経営目標	…5
6. 環境経営計画	…6
7. 環境経営目標の実績とその評価	…7
8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組み内容	…7
9. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果・違反、訴訟等の有無	…8
10. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果	…9
11. 環境活動等の取り組み	…10

発 行 日：令和6年8月30日

発行責任者：環境管理責任者 上岡 優平

## 1 組織の概要

【事業所名】 株式会社 仁淀工業

【代表者氏名】 代表取締役 上岡 和男

### 【所在地】

本社・資材倉庫① 〒781-1803 高知県吾川郡仁淀川町別枝2663番地10  
資材倉庫② 〒781-1803 高知県吾川郡仁淀川町別枝2663番地9  
上流 車両置場 〒781-1803 高知県吾川郡仁淀川町別枝2557番地8  
下流 車両置場 〒781-1803 高知県吾川郡仁淀川町別枝2559番地11,12

### 【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 上岡 優平  
連絡先担当者 上岡 優平  
連絡先 TEL:0889-32-1651  
FAX:0889-32-2334  
E-mail : bessi@niyodokogyo.co.jp

### 【事業活動の内容】

建設業(主に一般土木工事)

建設業許可

許 可 番 号 高知県知事許可(特-2) 第5204号

許 可 年 月 日 令和3年3月24日

建設業の種類 土木工事業 とび・土工工事業 鋼構造物工事業  
舗装工事業 しゅんせつ工事業 水道施設工事業  
解体工事業

許 可 番 号 高知県知事許可(般-2) 第5204号

許 可 年 月 日 令和3年3月24日

建設業の種類 建築工事業 管工事業 造園工事業

### 【事業規模】

設 立 年 月 日 昭和42年2月1日 創業

資 本 金 21百万円

完 成 工 事 高 151万円 (令和5年6月～令和6年5月)

従 業 員 数 9名 (令和6年6月30日 現在)

本社・資材倉庫①延べ床面積 121.5㎡

資材倉庫②延べ床面積 390㎡

上流・下流車両置場面積 550㎡

会 計 年 度 6月～5月



## 2 対象範囲(認証・登録範囲)、 レポートの対象期間及び発行日

### 【対象範囲(認証・登録範囲)】

土木工事業  
とび・土工工事業  
舗装工事業  
管工事業  
建設工事業

### 【レポートの対象期間】

令和5年6月～ 令和6年5月

### 【環境経営レポートの発行日】

令和6年 8月 30日

### 【次回環境経営レポートの発行予定日】

令和7年8月予定

### 【作成責任者】

環境管理責任者 上岡 優平

### 3 環境経営方針

#### 【環境理念】

株式会社仁淀工業は、仁淀川流域における安全な国土の形成を基礎に、地域と共に生きる建設業として地域環境の保全とその継承の重要性を認識し、環境負荷の低減を図るため問題意識を常に持ち、自主的・積極的に環境保全活動に

#### 【基本方針】

##### 1. 環境に配慮した行動指針

- ①現場及び事務所の燃料・電気等の使用量を削減し、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- ②現場及び事務所における廃棄物の発生を抑制、削減、分別、リサイクルに努めます。
- ③資材及び事務用品のグリーン購入を積極的に推進します。
- ④適正な利用により水使用量の削減に努めます。
- ⑤事業活動における、環境負荷の低減に努めるとともに、環境に配慮した工事を推進します。
- ⑥ロードボランティアや地域のボランティア活動に積極的に参加します。
- ⑦生物多様性に配慮します。

2. 環境関連法規・条例等を遵守します。

3. 環境経営方針を全従業員に周知徹底し、環境保全に継続的に取り組みます。

4. 環境経営レポートを取りまとめ、広く社外に公表します。

制定日 平成25年9月20日

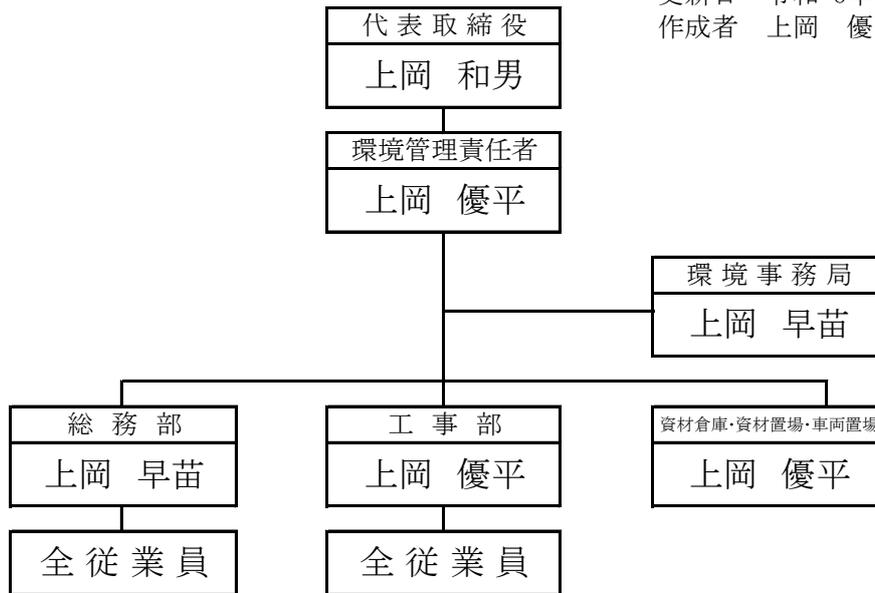
改訂日 令和 3年6月30日

株式会社 仁淀工業

代表取締役 上岡 和男

## 4 環境管理組織体制

更新日 令和 6年 8月30日  
作成者 上岡 優平



環境管理システム 役割・責任・権限表

代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の決定、環境経営方針に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な資源の準備及び、時間の確保</li> <li>・環境管理責任者の任命</li> <li>・経営における課題とチャンス の明確化</li> <li>・環境経営方針など全ての決定事項を、全従業員へ周知</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画の承認</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し・指示</li> </ul>
理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築・運用・管理の総括</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画の確認</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> <li>・環境経営の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめの承認・遵守</li> <li>・教育訓練(緊急事態を含む)の実施を指示</li> <li>・是正・予防処置の決定・指示</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックを実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画の作成</li> <li>・環境経営実施計画の実績集計</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ作成、遵守状況確認、最新版管理</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境関連の内部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
各部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部における環境経営システムの実施</li> <li>・各部の従業員に対する教育訓練の計画、実施、記録</li> <li>・各部の環境経営方針、環境経営の周知</li> <li>・各部の環境経営計画の実施及び実施状況を報告</li> <li>・特定された項目の手順書を作成し、運用管理</li> <li>・各部の特定された緊急事態への対応手順書を作成し訓練の計画、実施、記録</li> <li>・各部の問題点の発見、是正、予防処置</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解、環境活動の重要性を自覚</li> <li>・ルールを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 5 環境経営目標

### (1) 本年度目標

項目	単位	令和2年度 実績値 (基準値)	令和5年度 目標 (基準値-3%)
電力使用量削減	(kWh)	9,580	9,293
ガソリン使用量の削減	(L)	10,039	9,738
灯油使用量の削減	(L)	1,450	1,407
LPG使用量の削減	(kg)	34	33
軽油使用量の削減	(L)	25,572	24,805
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	(kg-CO <sub>2</sub> )	98,265	95,317
一般廃棄物排出量の削減	(kg)	229	222
産業廃棄物排出量の削減	(kg)	80,630	78,211
環境配慮工事	件	全件	全件
グリーン購入の推進	%	41	49
社会貢献活動	件	13	13

\*1. 購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は令和4年1月7日公表の令和2年度実績、四国電力(株)の調整後排出係数0.574kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用した

\*2. 水使用量は、谷水を使用しているため設定しない。

\*3. 環境配慮工事件数

- 「環境配慮工事チェックシート」による工事前の点検・協議
- 低騒音型・低振動型重機を使用する
- 間伐材など未利用資源の有効利用
- 環境品の購入を推進
- リサイクル製品など環境負荷の少ない材料の使用
- 環境負荷の少ない工法の提案・施工

### (2) 中長期目標

項目	単位	令和2年度 実績値 (基準値)	令和3年度 目標 (基準値-1%)	令和4年度 目標 (基準値-2%)	令和5年度 目標 (基準値-3%)	令和6年度 目標 (基準値-4%)
電力使用量の削減	(kWh)	9,580	9,484	9,388	9,293	9,197
ガソリン使用量の削減	(L)	10,039	9,938	9,838	9,738	9,637
灯油使用量の削減	(L)	1,450	1,436	1,421	1,407	1,392
LPG使用量の削減	(kg)	34	33	33	33	32
軽油使用量の削減	(kWh)	25,572	25,316	25,061	24,805	24,549
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	(kg-CO <sub>2</sub> )	98,265	97,282	96,300	95,317	94,335
一般廃棄物排出量の削減	(kg)	229	227	224	222	220
産廃廃棄物排出量の削減	(kg)	80,630	79,824	79,017	78,211	77,405
環境配慮工事	件	全件	全件	全件	全件	全件
グリーン購入の推進	%	41	45	47	49	51
社会貢献活動	件	13	13	13	13	13

\*1. 環境経営目標値は小数点以下四捨五入

## 6 環境経営計

＜期間:令和5年6月 ～ 令和6年5月＞

項目		取組内容	責任者
CO <sub>2</sub> 排出量削減	燃料使用量削減	車両の定期点検の実施	上岡 優平
		不要な荷物を積みっぱなしにしない	上岡 優平
		アイドリングストップの徹底	上岡 優平
		急発進、急加速、急停止をしない	上岡 優平
		排出ガス対策型建設機械の使用	上岡 優平
		ストーブ設定温度の徹底(20℃)	上岡 早苗
	電力使用量削減	外出時等の不要な照明の消灯	上岡 早苗
		1時間以上使用しないOA機器の電源を切る	上岡 早苗
		エアコン設定温度の徹底(冷房28℃、暖房20℃)	上岡 早苗
水使用量削減	こまめに蛇口を閉め、節水する	上岡 早苗	
	パッキン等設備をチェックし、漏水を防止する	上岡 早苗	
廃棄物排出量削減	産業廃棄物の削減	廃棄物の分別を徹底	上岡 優平
		マニフェストの交付と建設リサイクル法の遵守	上岡 優平
		再生材料(再生砕石等)の使用	上岡 優平
	一般廃棄物の削減	ゴミの分別を徹底	上岡 早苗
		コピー用紙の両面使用	上岡 早苗
		不要裏紙の再利用	上岡 早苗
環境配慮工事	「環境配慮工事チェックシート」による工事前の点検・協議	上岡 優平	
	低騒音型・低振動型の重機を使用する	上岡 優平	
	間伐材など未利用資源の有効利用	上岡 優平	
	環境品の購入を推進	上岡 優平	
	リサイクル製品など環境負荷の少ない材料の使用	上岡 優平	
	環境負荷の少ない工法の提案・施工	上岡 優平	
社会貢献活動	現場及び事務所周辺の清掃活動の実施	上岡 優平	
	ロードボランティアの実施	上岡 優平	
	交通エコポイントへの参加	上岡 早苗	

## 7 環境経営目標の実績とその評価

### (1) 本年度実績

項目	単位	令和2年度 実績値 (基準値)	令和5年度 目標 (基準値-3%)	令和5年度 実績値	実績値/ 目標値 (%)	評価
電力使用量削減	(kWh)	9,580	9,293	9,389	101.0%	×
ガソリン使用量の削減	(L)	10,039	9,738	9,152	94.0%	○
灯油使用量の削減	(L)	1,450	1,407	1,867	132.7%	×
LPG使用量の削減	(kg)	34	33	34	103.8%	×
軽油使用量の削減	(L)	25,572	24,805	19,433	78.3%	○
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	(kg-CO <sub>2</sub> )	98,465	95,511	81,059	84.9%	○
一般廃棄物排出量の削減	(kg)	229	222	166	74.7%	○
産業廃棄物排出量の削減	(kg)	80,630	78,211	338,590	432.9%	×
環境配慮工事	件	全件	全件	全件	100.0%	○
社会貢献活動	件	13	13	11	84.6%	×

\*1. 購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は令和4年1月7日公表の令和2年度実績、四国電力(株)の調整後排出係数 0.574kg-CO<sub>2</sub>/kWh を使用した。

\*2. 環境経営目標値は小数点以下四捨五入

\*3. 評価: 達成 ○ 未達成 ×

## 8 環境経営計画取組結果の評価、次年度の取組み内容

- 電気量使用量は1.0%増加した。夏季のエアコンの使用量が影響した。省エネに取り組む。
- ガソリン使用量は事務所が27%削減出来たが、現場が15%増加した。遠距離の現場があり増加したが、全体では6%削減し目標達成出来た。現場は工事の影響が多いため変動があるが、事務所は引き続き削減に取り組む。
- 灯油使用量は32.7%増加した。冬場の暖房に使用したため増加した。
- LPG使用量は厨房のみの使用で3.8%増加した。
- 軽油使用量は21.7%削減出来た。工事による変動もあるが、次年度も省エネに取り組む。
- CO<sub>2</sub>排出量は化石燃料の削減が出来たため、15.1%削減出来た。
- 産業廃棄物排出量は332.9%も増加した。今年度は木くずの量が多く達成出来なかった。
- 環境配慮工事の推進については、環境負荷の低い資材を優先的に使用して施工、重機等の排ガス対策型の機種を置き、定期点検、整備を行うことによって環境負荷の低減を全件で達成出来た。
- 社会貢献活動は清掃活動の実施、ロードボランティア活動、交通エコポイント等の参加を継続している。次年度も引き続き取り組んでいく。

次年度も継続して取り組む

## 9 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果・違反、訴訟等の有無

更新日: 令和5年8月3日  
確認日: 令和6年8月30日

### (1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適用条項	規制内容	点検頻度 測定頻度	確認者	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)	第3条	事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	必要時	上岡優平	○
	第11条	事業者はその廃棄物を自ら処分すること	必要時	上岡優平	○
	第12条2項	保管基準の遵守(自己処理・委託とも) (縦60cm以上提示板による表)	必要時	上岡優平	○
	第12条3	産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付・保管	廃棄物搬出時	上岡優平	○
	第12条3 7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び高知県知事への提出・報告	毎年6月	上岡優平	○
	第12条5,6	産業廃棄物の委託契約・委託基準の遵守	工事毎	上岡優平	○
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	第9条 第10条	分別解体等の実施義務 (対象建設工事は7日前までに都道府県知事に届出)	必要時	上岡優平	○
	第16条	再資源化の実施義務	必要時	上岡優平	○
資源有効利用促進法 (リサイクル法)	第4条	指定副産物の発生を抑制するとともに、再利用、再生利用、再資源化に努める	必要時	上岡優平	○
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (開始7日前までに、市町村長に届出)	必要時	上岡優平	該当なし
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (開始7日前までに、市町村長に届出)	必要時	上岡優平	該当なし
大気汚染防止法	第18条	解体等工事に係る調査、説明等の実施、作業基準の遵守	必要時	上岡優平	○
労働安全衛生法	第88条	解体工事の工事に伴う計画の届出 (工事開始の14日前に労働基準監督署に届出)	必要時	上岡優平	○
浄化槽法	第10条	保守点検、清掃の実施	年1回	上岡優平	○
	第11条	法廷検査の実施	年1回	上岡優平	○
火薬類取締法	第11条 第25条	火薬類の貯蔵の法令遵守 消費・届出の法令遵守	必要時	上岡優平	○
消防法	第9条4	少量危険物の貯蔵・取扱管理記録の遵守	必要時	上岡優平	○
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律 (オフロード車)	---	平成18年10月以降に製作された建設機械等については、基準適合表示の貼ってあるもの、法律で認められているものを使用	必要時	上岡優平	○
排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程	---	協力会社持込建設機械を含め、適合を確認	必要時	上岡優平	○
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程	---	工所用建設機械等の排出ガス対策型及び操作方法の統一	必要時	上岡優平	○
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	---	第一種特定製品の機器の簡易点検の実施	3か月に 1回以上	上岡優平	○
河川法	第24条	工事に伴う汚水が予想される場合には、漁協組合へ工事施工協議書を提出し、許可を得る	必要時	上岡優平	該当なし
仁淀川町自然環境保全条例	第1条	保護区域・保護動植物を遵守し、自然環境の保全を図る	必要時	上岡優平	○
仁淀川町の河川、森林、環境等の再生に関する条例	第5条2	事業用排水の適正に処理し、河川等の水質汚濁の防止	必要時	上岡優平	○
	第5条4	工事等により自然環境を破壊した部分の再生を「近自然工法」で図るよう努める	必要時	上岡優平	○
仁淀川町廃棄物の適正処理、減量及び資源化等に関する条例	第5条2	再生利用等を行い、減量に努める	必要時	上岡優平	○
	第6条3	工事に伴い生じた土砂や廃材の飛散や流出を防ぎ、適正に管理	必要時	上岡優平	○
	第10条2	環境保全に支障のない方法で容易に処分できる一般廃棄物は自ら処分するように努める	必要時	上岡優平	○

### (2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

環境関連法規等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

## 10 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

作成日 令和 6年 8月30日  
報告日 令和 6年 8月30日  
代表者 上岡 和男

### 代表者による全体の取組状況の評価及び見直し・指示の結果記録

手順：代表者はエコアクション21全体の評価と見直しに必要な情報を収集し、あるいは環境管理責任者に情報を求め環境経営システムが有効に機能しているかどうかを経営的視点から評価し直す。

見直しに必要な情報(環境管理責任者からの報告)

**【前回指示への取組結果】**

代表者からの前回指示事項はない。

**【環境関連法規等遵守状況】**

環境関連法規等の違反・訴訟なし。

**【外部からの環境に関する苦情や要望】**

特になし。

代表者による見直し(変更の必要性の有無・指示事項)

**【環境経営方針】**

変更の必要性： 有 無

現行の環境経営方針を継続する。

**【環境経営目標・環境経営計画】**

変更の必要性： 有 無

現行の環境経営目標・環境経営計画の取組内容を継続する。

**【実施体制】**

変更の必要性： 有 無

環境経営システムは有効に機能しているので、継続する。

**【統括】**

業務に関する項目の目標は達成できましたが、例年のない猛暑日、真冬日による電気使用量や灯油使用量の増加があり、未達成項目がありました。使用量を開示し従業員一丸となって省エネに努めていきます。業務の都合により難しい場合がありますが、現場への乗り合わせ等、従業員一人一人が工夫して削減に取り組んでいきます。

# 1 1 環境活動等の取り組み

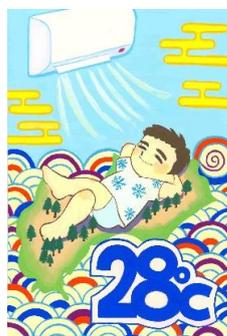
## 節電

未使用時の消灯の徹底を図るためステッカーを貼り、意識向上に努めています



## クールビズ・ウォームビズ

「クールビズ・ウォームビズ四国」キャンペーンに参加し、期間中は事務所内にポスターを掲示しています



## コピー用紙の再利用

裏面使用できるものは使用し、両面使用済のものは資源ごみとして廃棄しています



## ゴミの分別

資源ごみの分別を徹底するため分別箱を設置し、細かい分別方法を記載しています



## 環境団体への支援

平成26年10月より、「交通エコポイント活用社会還元事業」への寄付協力を行っています

支援団体	支援内容	支援年
NPO法人 環境の杜こうち	交通エコポイント 活用社会還元事業	平成26年
		平成27年
		平成28年
		平成29年
		平成30年
		令和 1年
		令和 2年
		令和 3年 令和 4年



